

# わたしの 妊娠報告書

記載日 H29 年 11 月 7 日

おめでた宣言日	H29 年 4 月 30日
年齢 ( 26 ) 歳	平成 ( 15 ) 年 ( 12 ) 月 結婚
私は ( 顕微授精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 10 ) 年 ( ) ヶ月
他院での治療歴	なし あり→内容 ( タイミング、人工授精、体外受精 )
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 ( ) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> IDOST 法 ( ) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 ( ) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 ( 3 ) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

先生やスタッフの方々に信じて、治療の進め方は全ておまかせした事。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

いつもおたやかで、治療方法は明瞭、時には冗談も混じ  
えつ。通院がそれ程苦に感じなかったのは、中山先生の  
お人柄かなと思います。ご多忙かと思いますが、ご自愛くださ  
いませ。

その他（通院・治療費・家族など）

子連れの時、時間枠を取って下さっていたのでありがたかった  
です。

治療中の方へのアドバイス

先生を信じて進めることが一番かと思っています。

スタッフへのご意見など

最後の砦と思い通院を決めました。39才の1年だけ専念しよう、  
ASUKAがダメならキッパリとあきらめられると思いました。  
なので、最初から顕微鏡授精一本でできることは全てやり取り  
ました。なぜ他院を渡り歩くのではなく、最初からこちらで  
お世話にならなかったのが後悔しています。